

Seven-year outcomes of uveitic macular edema: the Multicenter Uveitis Steroid Treatment (MUST) Trial and Follow-up Study results.

Tomkins-Netzer O, Lightman SL, Burke AE, Sugar EA, Lim LL, Jaffe GJ, Altaweel MM, Kempen JH, Holbrook JT, Jabs DA;

Ophthalmology. 2020 Sep 10:S0161-6420(20)30884-8.

PMID: 32918964 DOI: 10.1016/j.optha.2020.08.035

ぶどう膜炎における黄斑浮腫の長期成績(7 年間): 多施設ぶどう膜炎ステロイド治療試験(MUST)と追跡調査結果

ぶどう膜炎における黄斑浮腫は治療に抵抗性を示し、苦慮することは少なくありません。本報告では、多施設ぶどう膜炎ステロイド治療試験(MUST)と追跡調査に登録したぶどう膜炎に伴う黄斑浮腫を有する 177 人 248 眼の 7 年間の黄斑浮腫の改善率と再発率について検討されております。多施設ぶどう膜炎ステロイド治療試験(MUST)とは、ぶどう膜炎治療における眼内コルチコステロイドインプラントと標準的な経口療法を比較する無作為化臨床試験です。黄斑浮腫が 1 年以上継続する症例のうち、黄斑浮腫が 7 年間に改善する累積率は 94%でした。網膜前膜の有無が黄斑浮腫改善に弱く関連しており、黄斑浮腫の改善がみられた眼のうち 7 年以内に黄斑浮腫が再発した累積率は 43%でした。多くの症例で黄斑浮腫の改善がみられた事実は非常に興味深いと思います。今後ステロイドをどのように漸減していくことで再発が少なくし得るかが課題かと思えます。

(担当者: 東京医大 坪田 欣也)